

Apr.1.2025 Copyright 2025 HIROSE ELECTRIC CO.,LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

適用規格					
定格	使用温度範囲	-55℃ ~ +125℃(注6)	保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃(梱包状態)	
	電圧	AC/DC 50V	使用・保存湿度範囲	相対湿度90%以下(結露しないこと)	
	電流	0.5 A	適合ケーブル(FPC/FFC)	t=0.33±0.03mm : 金めっき (GNDプレート : すずめっき)	
性能					
項目	試験方法		規格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。(注1)	
	表示	目視にて確認する。			
電気的性能	耐電圧	AC 150Vの電圧を1分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	
	絶縁抵抗	DC 100Vで測定する。		500MΩ以上	
	接触抵抗	開回路電圧AC 20mV以下, 1mAで測定する。		[FPC]初期:60mΩ以下、試験後:80mΩ以下 (FPC導体抵抗8mm含む) [FFC]初期:80mΩ以下、試験後:100mΩ以下 (FFC導体抵抗26mm含む)	
機械的性能	耐振性	周波数 10~55Hz, 片振幅 0.75mm, 3軸方向各10サイクル試験する。		① 1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 80mΩ以下(FPC), 100mΩ以下(FFC)	
	衝撃	加速度 981m/s ² , 持続時間 6ms, 正弦半波 3軸両方向各3回試験する。		③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	
	繰返し動作	10回の抜き差しを行う。		① 接触抵抗: 80mΩ以下(FPC), 100mΩ以下(FFC) ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	
	FPC/FFC挿抜力	適合FPC/FFCで測定する。 (初期, FPC/FFC端末厚 t=0.33mm)		挿入力: 水平方向 (n:極数) 2 + 0.35 x n N以下(注2)(FPC/FFC) 2 + 0.41 x n N以下(注2)(ｼｰﾙﾄﾞFFC) 抜去力: 水平方向 (n:極数) 4 + 0.32 x n N以下(注2)(FPC/FFC) 4 + 0.42 x n N以下(注2)(ｼｰﾙﾄﾞFFC)	
	FPC/FFC保持力	適合FPC/FFCで測定する。 (初期, FPC/FFC端末厚 t=0.33mm)		水平方向 (n:極数) 18 + 0.08 x n N以上(注3)(FPC/FFC) 15 + 0.1 x n N以上(注3)(ｼｰﾙﾄﾞFFC)	
環境的性能	温度サイクル	温度 -55→+15→+35→+125→+15→+35℃ 時間 30 → 2~3 → 30 → 2~3分 に 1000サイクル放置する。		① 接触抵抗: 80mΩ以下(FPC), 100mΩ以下(FFC) ② 絶縁抵抗: 50MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	
	定常状態の耐湿性	温度 60±2℃, 相対湿度 90~95%中に 96時間放置する。			
	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10~+65℃, 相対湿度 90~96%中に 10サイクル(240時間)放置する。		① 接触抵抗: 80mΩ以下(FPC), 100mΩ以下(FFC) ② 絶縁抵抗: 1MΩ以上(高湿時) ③ 絶縁抵抗: 50MΩ以上(乾燥時) ④ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	
	耐熱性	温度 125±2℃中に, 1000時間放置する。		① 接触抵抗: 80mΩ以下(FPC), 100mΩ以下(FFC) ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	
	耐寒性	温度 -55±3℃中に, 1000時間放置する。			
	二酸化硫黄 [JIS C 60068-2-42]	温度 40±2℃, 相対湿度 80±5%, 濃度 25±5ppmに, 96時間放置する。		① 接触抵抗: 80mΩ以下(FPC), 100mΩ以下(FFC)	
	はんだ付け性	はんだ温度 245±3℃ 浸せき時間 3±0.3秒間のはんだ付けを行う。		はんだ浸せき面の 95%以上が 新しいはんだでぬれていること。	
はんだ耐熱性	1) リフローの場合 ヒート温度 250℃MAX 220℃以上, 60~90秒、リフロー回数: 2回迄 2) はんだこての場合 350±10℃, 5±1秒間		外観の変形, 及び端子などに 著しいひびがないこと。(注4)		
△の数	訂正記事		設計	検図	年月日
4	DIS-F-00006186		KN. KOBAYASHI	HS. HIRAHARA	20200615
備考			承認	HH. SHINDO	20180517
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格 JIS C 5402)を適用している。 注1) 本品は、フュージョンロック(嵌合操作はFPC/FFC挿入のみ)、垂直接続タイプです。 FPC/FFC抜去が必要な場合のみ、ロケバ-の操作を実施してください。 注2) FPC/FFCは本品に対し、斜めに挿入/抜去しないようご注意ください。 注3) FPC/FFCに水平方向の荷重が加わる場合は、FPC/FFCを固定してご使用願います。 FPC/FFCの仕様により上記の値が変わる場合があります。 注4) モールドに若干ふくれが発生する場合がありますが、製品性能上問題ありません。 注5) ウィスカ-発生有無、長さ、それを起因とする性能劣化については規格対象外になります。 注6) FFC使用時の耐熱温度は105℃となります。耐熱温度がFPC: 125℃未満、 FFC: 105℃未満の場合は、FPC・FFCの耐熱温度が適用となります。			検図	KN. SHIBUYA	20180517
			担当	SI. TAMAKI	20180516
			製図	DS. HIROWATARI	20180516
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番 SLC-370364-00-00		
HRS	製品規格表		製品名		FH67-**S-0.5SV
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		CL580
					4 1/1